

世界の平和は子どもから

信濃教育会で平成16年2月に里帰りを計画している答礼人形「長野絹子（ミス長野）」の活動に呼応して、諏訪教育会では「青い目の人形」（ヘレン・ジュリア）を展示し協力を呼びかけました。

諏訪地方の小中学校でも、パンフレットや校長講話を通じて日米の人形交流の歴史や里帰りに関する学習を行い理解を深めました。

平和のお使い

「青い目の人形」と答礼人形「長野絹子」

今から80年くらい前に、キューリック博士の呼びかけで、アメリカの子どもたちからたくさんの人形（約12,700体）が集められ、大きな船で何日もかかって日本に送られてきました。そして、長野県には286体の人形が来て、各学校では大歓迎をしました。

少したつと戦争が始まり、敵の人形だということで焼いたり、壊したりしてしまいました。

しかし、人形に罪はない、かわいそうだという気持ちから、押入れや天井に人形を隠した人もいました。そのようにして守られてきた人形が長野県中に25体あり、全国で一番多く残されています。一つ一つにたくさんの思いがこめられたとても大切な人形です。

昭和2年に諏訪市の幼稚園に贈られた「ヘレン・ジュリア」は、その後諏訪教育会に寄贈され、教育博物館をおうちとしております。持参したパスポートによると、ウィスコンシン州ミルウォーキー市出身で、水玉模様のワンピースとブルマーの上に毛織りのコートを着て、同生地帽子をかぶり白い革製の靴をはいております。また、小さな袋を提げていて、中にはコインが2個入っていました。

いっしょに持ってきたものは、名刺、キューリック博士からの挨拶状、贈り主からの手紙、それに着替え2組がありました。



諏訪に贈られてきた「ヘレン・ジュリア」とパスポートなど

(教育博物館でお待ちしています。)

たくさんの人形を贈ってくれたアメリカの子どもたちに、お礼の気持ちを表そうと日本からもたくさんの人形を贈る計画を立てました。おかっぱ頭のすばらしい着物を着たかわいい日本人形です。1体を作るのにたくさんの人と力とお金がかかります。日本中の子どもたちがお金を出し合って58体の人形を作り、お茶の道具やたんす、ぼんぼりなどをつけて、クリスマスにむけて船で送りました。アメリカには大歓迎で迎えられました。その後各州に届けられ、長野県から贈られた「長野絹子」さんは、デラウェア州歴史協会博物館に保存されてきました。

「長野絹子」は里帰りが実現し、信濃教育会主催で「青い目の人形たち」と答礼人形「長野絹子」展、が実施されました。

長野県からアメリカへ
みんなの力を合わせて
贈られた「長野絹子」



ギュリック博士からの手紙

この人形は「友情の人形」と申してお友達同士のお使いでございます。

米国にある世界児童親善会と申す団体を代表して、この人形はあなたやおうちの皆々様のご機嫌伺いに日本に参ります。

長い航海をしまして美しいお国に着きましたときは、眼をあけて「ママー」と申してあなたが見せてくださる色々な珍しいものを見、又3月のお節句にも交えていただきたがる事でしょう。

日本のおひな祭りのことを聞きました幾千幾万の米国人は、年寄りも若い者も子どもも、たいそう御貴国のことに興味を持ちました。そして個人や団体が大喜びで、ご覧のような人形に思い思いの着物を着せて、集めましたのが一万個にも達しました。

これらの人形を通して、私どもはどの位に日本の子ども方のご健康とご幸福とご進歩とを心より祈っておるかということをご様に申したいのでございます。

いよいよ日本に送るとなりましたとき、諸所で数十個、数百個づつの人形の送別会が行われ、その盛んな有様はおめにかけたいほどでございました。

私は永い間御貴国におりましたので、御貴国の習慣として、他から品物を貰いますとその親切にむくいるために、何かお礼を差し上げることと存じております。

それですからこの人形をお貰いになったら返礼をしなければとお思いでしょ

うが、決してそのご心配はなさないで下さい。その代わりにこちらの子どもの喜ぶものを申し上げますと、あなた方からお手紙をいただく事です。英語でも日本語でもかまいません。日本語は訳します者が米国にも沢山います。その手紙をもし日本の美しい巻紙や絵のついた紙などに書いてくださればなおさら喜びます。又桜や菊や風俗等の絵はがき、ことにあなたやあなたの学校とかご家庭のお写真などは大歓迎されます。人形を送りました子どもたちはお手紙をそれはそれはまっておりますことをおぼえていて下さい。

万一人形につけてあります差出人の姓名番地が途中で失くなりましたならば、人形の旅行免状の番号をしるし、お手紙は私までにお出し下さい。そうするとよくしらべて正しい受取人に届けます。

どうかこの人形があなたや御姉妹様方、又お友達の間にかわいがられ面白がられますように、そうして日本と米国といつも本当の仲良しお友達であるようにと常に私は希望しております。ごきげんよう。

シドニー・ギュリック

「ヘレン・ジュリア」 このごろの旅行歴

各地で青い目の人形展が開催されることがあり、そのたびご招待がかかり、旅行にでかけるがあります。

平成16年

2 / 6 ~ 3 . 28 「友情の懸け橋 青い目の人形展」

広島県 日本郷土玩具博物館

7 / 4 ~ 12 / 23 「青い目の人形たち」と答礼人形「長野絹子」

長野県 信濃教育博物館以下県下8会場

*この時の様子は、H17.2.15 発行 信濃教育 1419号 特集 世界の平和は子どもから～答礼人形「長野絹子」青い目の人形たち に詳述されている。

平成19年

4 / 7 ~ 6 / 10 「青い目の人形と長崎瓊子展」

長崎市 長崎歴史文化博物館

ヘレンジュリアの行動予定につきましては、教育博物館へお問い合わせください。

(問い合わせは、0266-58-2977 諏訪教育博物館)